

ご両家の準備品

婿 方	嫁 方
扇子 男…白扇 …モーニング扇子(洋服) 女…金銀扇子	同 左
広蓋・ふくさ・風呂敷 (結納金を持参いただくのに使用)	広蓋・切手盆・掛ふくさ (受書・祝儀をお渡しするのに使用)
家族書・親族書・宗門書	家族書・親族書・宗門書・受書
手土産(清酒or菓子折)	引物(かつお・砂糖・記念品)
御祝儀・御車料・祝膳料 (仲人様・供人へ)	御祝儀(仲人様へ)
乾杯用の道具(出発時に乾杯)	乾杯用の道具(儀式終了時に乾杯)
念珠(嫁方の先祖を敬う)	掛軸(高砂・鶴亀…)

### ●当日の服装

	正 装	略 装
仲人(男)	紋付袴・モニング*	略礼服
仲人(女)	留袖	訪問着・付下げ・色無地
父	紋付袴・モニング*	略礼服
母	留袖	訪問着・付下げ・色無地
本人(男)	略礼服	ダークスーツ

### ● 結納式・あいさつ(例)

**①婿 親**「今般お宅様のお嬢様〇〇様と私共の長男との婚約には早速ご承諾頂きました、誠にありがとうございました。本日は心ばかりの印ですが結納のお届けをさせていただきました。幾久しくお受け下さい。」

②嫁 親「ご結納の品々、相違ございません。誠に丁寧なお言葉を賜りありがとうございました。厚く御礼申し上げ幾久しくお受け致します。」

**③嫁 親**「先程は結構な結納の品を頂きましてありがとうございます。これは私どもからの心ばかりの御礼の品でございます。幾久しくお受け下さい。

④婿 親「引出結納の品、幾久しくお受け致します。」  
★引出結納(ひきでゆいのう)=結納返し

## ご結納式・式次第

仲人なし(同時交換・略式)

ホテルであれ料亭であれ、そこは相手様の家と仮定します。

婿 方

- |              |   |
|--------------|---|
| ①会場へ<br>到着   | 婿親様は菓子折などの手土産がある場合、ここでお渡<br>します。<br>「手土産でございますお納め下さい」                 |
| ②結 納<br>飾り付け | 結納飾りは男性側がセッティングします。ご自宅の場合<br>ご仮壇(嫁方のご先祖様)があればまずお参りする                  |
| ③飾り付け<br>終了  | 婿方が別室の嫁方をお呼びします。(ーー 図2)の様<br>に着席。正式には扇子を各自正面膝元に置きます。広<br>蓋を自分の脇に置きます。 |

④結納式 威親様ごあいさつ(-3- ①参照) →→→→→→→→

## 【チェックポイント】

- ・目録・受書といったものがないタイプの結納飾りなので、両家の親があいさつのみするという感じです。ご本人があいさつをする場合もありますのでどちらか決めて下さい。
  - ・結納飾は手渡しせずに飾っておくことになります。
  - ・着席位置については1ページを参考に。ホテルなどの場合は会場の指示に従って下さい。

媚親様ごあいさつ（-3- ④参照）

← ← ← ← ← ←

嫁親様ごあいさつ（-3- ②参照）

- ⑤記念品の  
交換 媚本人から嫁本人へダイヤ指輪などを贈呈。(和やか  
な雰囲気の中一同拍手)絶好の写真タイム

⑥乾 杯 清酒 or シャンパン等で乾杯し、儀式の締めくくりとします。⑦の直後 or 祝宴の最初でするほうが、スムーズな場合もあり。

⑦二人から  
のあいさつ 記念品の交換に引き続いて、二人が出席者のほうを向いて、いたらどうでしょうか。あいさつは彼が代表して行います。

「本日は私達のために、このような席を設けていただきありがとうございました。今日婚約できましたのは、ご両親のお陰と心より感謝しております。頑張って幸せな家庭を築いていきますので、今後ともよろしくお願い致します。」

↓

上記の手順で結納の取り交わしが完了致しました。

上記の手順で結納の取り交わしが完了致しました。

⑧祝宴 和やかに両家の親睦を深めます。また打ち合わせする事があればこの時にも良いでしょう。

⑨お開き 2時間位をめどに、お開きにします。  
あまり長居は禁物です。

和やかに両家の親睦を深めます。また打ち合わせする事があればこの時にも良いでしょう。

ここで用意の引出物をお渡します。また玄関先まで婿方をお送りします。

# 結納受け渡し

## マニュアル

仲人なし(同時交換・略式)

結納は、ご両家の親睦を深める、絶好の機会です。思い出深いものにしましょう。ちょっと堅苦しい部分もあるけれど、彼女のご両親に対する“けじめ”的意味もあります。しっかりと誠意を伝えましょう。

結納受書(例)三つ折

○○家様	年月吉日	右幾久々御付り候也 以上一式	その他	家内喜多留料金(内也)	・結美和料御受金(内也) 個
------	------	-------------------	-----	-------------	-------------------

上包には御受書と記します

<図1>

着席位置(例)

床の間	
結納品	
父	父
母	母
婿	嫁

上座 下座

<図2>

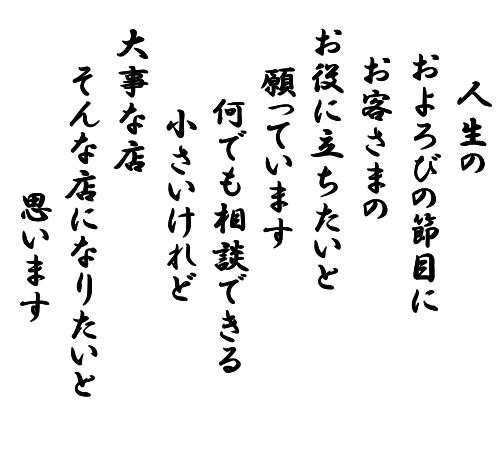
★着席位置については、ホテルによって異なる場合があるので確認を。

### ●引出結納(お返しの結納)について

- ・ホテルなどで結納を行う場合、同時交換と言って嫁方からの結納返しを結納の時にお渡しする場合もあります。その場合は、事前に婿方・ホテル側などと充分に打ち合わせをして品物を揃えておきます。

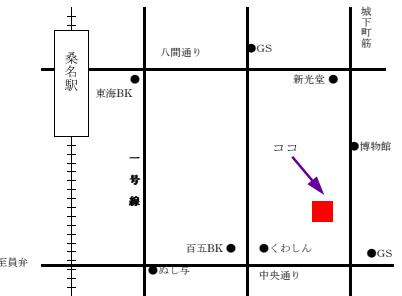
- ・婿方へは青の紙でこしらえた結納飾りを納めます。小袖料(結納金)の1割を袴料。家内喜多留料(酒香料)の一割~半額を諸白料として持参します。また婿本人と婿方の家族に、お土産を持参します。

★上記の結納返しの説明については、あくまでも一般的な例としてお考え下さい。ケースバイケースで決まった形がありません。



この度は、ご良縁誠におめでとうございます。  
婚礼に関することは、何なりとお尋ね下さい。

★E-mailでもご質問をお受けしています。



## 結納ドットコム

【運営】株小林結納店

511-0086  
三重県桑名市入江葭町 68

電話 : 0594 (22)7637 Fax : 0594 (22)7686  
営業時間:9:00~18:30 木曜定休

【E-mail】info@yuinou.com  
【ホームページ】http://www.yuinou.com/

## 広蓋(ひろぶた)

結納金を相手方にお渡しするときに使用します。結納は家としての大切な行事なので、家紋を入れたものを使用します。切手盆・祝儀盆と呼ばれる小さ

- 広蓋(高岡塗) ¥30,000~
- 掛ふくさ(塩瀬) ¥11,000~
- 風呂敷(白山紬) ¥15,000~

定紋表は下記の通りです。定紋以外の紋の価格・納期はお問い合わせ下さい。

立山 ¥56,000



▲定紋表一覧

### ■結納箱を包む風呂敷も家紋入りでできます



風呂敷に家紋を入れるだけで、御家の格がワンランクアップします。  
【生地】綿100%

<使い方>

①結納金を乗せる



<風呂敷の包み方>



上記定紋の中にご希望の家紋がない場合は別説。但し下記の種類の風呂敷とサイズのものは記載の家紋のみ。

■綿シャンタンの3巾

- (5)寿
- (7)丸に片喰
- (9)丸に三つ柏
- (11)丸に違い鷹の羽
- (13)丸に横木瓜
- (20)丸に薦
- (6)丸に剣片喰
- (8)丸に隅立四つ目
- (10)丸に橘
- (12)丸に梅鉢
- (14)丸に抱き茗荷

■綿プロードの3巾

- (1)五三の桐
- (5)寿